
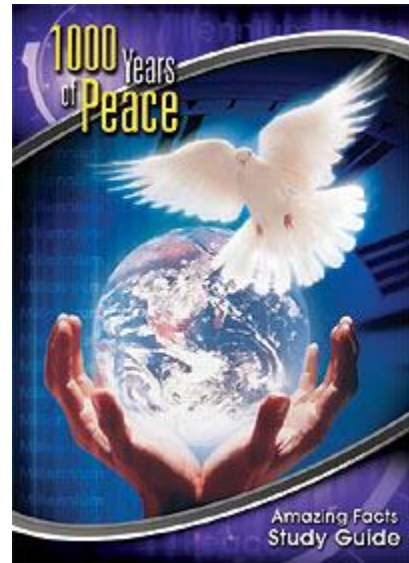


12. 千年の平和

このページのプリント 

千年期は確かにきます - キリストのご再臨ののちに、驚くべき千年期がやってきます。悪魔は、自らの千年の実刑判決のことを知られたくありません。なぜなら、悪魔の本当の性質を暴露してしまうことになるからです。実際サタンは、偽の千年期のメッセージを創作しましたが、それはあなたをだますためなのです！これからの学びは、あなたが今まで学んできたことのすべてが振り払われてしまうような興味深く、そして驚くべきものです！今日、あなたは、到来する千年期に関する聖書の驚くべき事実を学ぶことができます。



1. どのようなできごとが、千年期の始まりになりますか？



「彼らは生き返って、キリストと共に千年の間、支配した。」ヨハネの黙示録 20:4

答え：復活が千年期を開始します。

2. この復活は、何と呼ばれていますか？ だれがこの復活でよみがえりますか？



「これが第一の復活である。この第一の復活にあずかる者は、さいわいな者であり、また聖なる者である。」ヨハネの黙示録 20:5, 6

答え：これは第一の復活と呼ばれています。すべての時代の義なる人々 - 「さいわいな者で、聖なる者」が、この復活でよみがえります。

義人の復活で、千年期が始まる。

3. 聖書は二つの復活があると述べています。第二の復活はいつですか？ そして、だれがその時に復活しますか？

「それ以外の死人(悪人)は、千年の期間が終るまで生きかえらなかつた。」ヨハネの黙示録 20:5 「墓の中にいる者たちがみな神の子の声を聞き、善をおこなった人々は、生命を受けるためによみがえり、悪をおこなった人々は、さばきを受けるためによみがえって、それぞれ出てくる時が来るであろう。」ヨハネによる福音書 5:28, 29

答え：千年の期間の終わりに第二の復活があります。悪人がこの復活でよみがえります。これを聖書では、さばきを受けるための復活と述べています。

注意してください：義人の復活で千年期が始まります。悪人の復活で千年期が終わります。



千年の期間は悪人の復活で終わる。

4. 千年期が始まる時に起こるそのほかの重大な出来事はありますか？

「見よ、彼は、雲に乗ってこられる。すべての人の目(が)、彼を仰ぎ見るであろう。」ヨハネの黙示録 1:7 「すなわち、主ご自身が天使のかしらの声と神のラッパの鳴り響くうちに、... 天から下ってこられる。その時、キリストにあつて死んだ人々が、まず最初によみがえり、それから生き残っているわたしたちが、彼らと共に雲に包まれて引き上げられ、空中で主に会い、こうして、いつも主と共にいるであろう。」テサロニケ人への第一の手紙 4:16, 17 「すると、いなずまと、もろもろの声と、雷鳴とが起り、また激しい地震があつた。それは人間が地上にあらわれて以来、かつてなかつたようなもので、それほどに激しい地震であつた。鳥々はみな逃げ去り、山々は見えなくなった。また一タラントの重さほどの大きな雹が、天から人々の上に降つてきた。人々は、この雹の災害のゆえに神をのろつた。その災害が、非常に大きかつたからである。」ヨハネの黙示録 16:18, 20, 21 (参照：エレミヤ書 4:23-26；イザヤ書 24:1, 3, 19, 20；イザヤ書 2:21)

答え：千年期が始まる時に起こるそのほかの重大な事件は：歴史上、最も壊滅的な地震と雹がこの地球を襲う；イエスが神の民のために雲に包まれ戻つて来られる；すべての聖徒はイエスに会うために空中に引き上げられる。



壊滅的な地震と雹が、イエスの再臨のときにこの地球を襲う。そのとき、すべての時代の義人たちは、空中でイエスに会うために引き上げられる。

5. イエスの再臨のときに、生きている悪人と、死んでいる悪人はどうなりますか？

「そのくちびるの息をもって悪しき者を殺す。」イザヤ書 11:4 「それは、主イエスが炎の中で力ある天使たちを率いて天から現れる時に実現する。その時、主は神を認めない者たちや... 聞き従わない者たちに報復し」テサロニケ人への第二の手紙 1:7, 8 「悪しき者を神のみ前で滅ぼしてください。」詩編 68:2(欽定訳聖書) 「それ以外の死人は、千年の期間が終るまで生きかえらなかつた。」ヨハネの黙示録 20:5

答え：生きている悪人は、再臨のときに、キリストのご臨在によって滅ぼされます。天使がイエスの墓に現れたとき、ローマの兵士の一団が、死人のように倒れました(マタイによる福音書 28:2, 4)。父なる神、神の御子、また全天使の輝きが合併し、悪人はまるで稲光にでも打たれたかのように死んでしまいます。イエスが戻られるときに、すでに死んでいる悪人は、千年期の終わりまで墓の中に留まります。



生きている悪人たちは、イエスの再臨の輝きによって滅ぼされる。

6. 多くの人は、救われなかつた人々はこの千年の間に悔い改める機会があると信じています。これに関して聖書は何と言っていますか？



千年の間、義人たちはイエスと共に天にいる。

「その日、主に殺される人々は、地のこの果から、かの果に及ぶ。彼らは悲しまれず、集められず、また葬られず、地のおもてに糞土となる。」エレミヤ書 25:33 「わたしは見たが、人はひとりもおらず、空の鳥はみな飛び去っていた。」エレミヤ書 4:25

答え：
だれもこの千年の期間に悔い改めることは不可能です。なぜならこの地上には、だれ一人として生きている者はいないからです。義人はみな天にいます。悪人はすべて地上に死んで横たわっています。ヨハネの黙示録 22:11, 12 は、キリストが再臨される前に、すべての人間の裁きは閉じられるということを明らかにしています。千年の期間が始まるまでキリストを受け入れることを延ばす人たちは、時すでに遅しという結果になってしまいます。



千年の間、地球の上に悪人たちの死体が横たわる。

7. 聖書は、サタンは底知れぬ所で千年間つなげられると言っていますが、この底知れぬ所とは何ですか？

「またわたしが見ていると、ひとりの御使が、底知れぬ所のかぎと大きな鎖とを手に持って、天から降りてきた。彼は、悪魔でありサタンである龍、すなわち、かの年を経たへびを捕えて千年の間つなぎおき、そして、底知れぬ所に投げ込み、... 千年の期間が終るまで、諸国民を惑わすことがないようにしておいた。」ヨハネの黙示録 20:1-3



根こそぎに破壊された真っ暗闇の状態の地球は、「底知れぬ所」であり、サタンがここに、千年の間置ることを強いられる。

答え： この「底知れぬ所」というギリシャ語の語源は「アビュッソス abussos」、あるいは、深い淵、底の知れない深い穴、混沌です。この同じ言葉が、ギリシャ語の旧約聖書の創世記 1:2 で地球の創造に関連して使われていますが、それは「深み」、「地は形なく、むなしく、やみが淵のおもてにあり、神の霊が水のおもてをおおっていた。」と訳されています。何と興味深いことでしょうか！これらの言葉、「深み」、「底知れぬ所」、「淵」は、ここでは、まったくの暗闇にある地球、また、神が秩序を築かれる前の混沌とした状態と同じことを示しています。エレミヤは、この地球の千年期間を「形がなく、むなしかった」、「光がなかった」、「人はひとりもおらず」、「暗く」と描写し、創世記 1:2 と事実上同じ用語を用いています(エレミヤ書 4:23,25,28)。それゆえに、千年の期間は、天地創造がなされる前の状態のように、破壊された、人が住まない暗い地球であり、底知れぬ所、または深い淵と呼ばれます。イザヤ書 24:22 もまた、この千年の期間のサタンと悪天使に関して、「尾土ろうに ... 集められて」、「獄屋の中に閉ざされ」と描写しています。

8. サタンをつないでいる鎖は何ですか？なぜ彼はつながれているのですか？

「ひとりの御使が ... 大きな鎖とを手に持って、... サタン ... を捕らえて千年の間つなぎおき、そして、底知れぬ所に投げ込み、入り口を閉じてその上に封印し、千年の期間が終るまで、諸国民を惑わすことがないようにしておいた。」ヨハネの黙示録 20:1-3

答え： 鎖は象徴であり、それは環境という鎖につながれることなのです。霊の存在（ここではサタン）は、文字通りの鎖では、捕らえておくことはできません。サタンは、騙すことのできる人間がだれもいないので、鎖で「つながれる」ということになるのです。すべての悪人は死んでしまい、義人は皆天にいます。主は、悪魔をこの地球に閉じ込めます。それは、彼が騙すことのできるだけを見つげようと、宇宙をさまよいて歩くことができないようにするためです。サタンを悪霊たちと共に、誰もだますことができないように、千年間この地球に留まることを強いることは、彼らにとってかつてなかったほどに頑丈で、最も苦痛な鎖につながれることになるのです。

千年期の初めに起こる事件についての復習：

1. 破壊的な地震と雹 (ヨハネの黙示録 16:18-21; ヨハネの黙示録 6:14-17)
2. 聖徒たちのためのイエスのご再臨(マタイによる福音書 24:30, 31)
3. 死んだ義人の命への復活 (テサロニケ人への第一の手紙 4:16, 17)
4. 義人は不死の命を受ける (コリント人への第一の手紙 15:51-55)
5. 義人はキリストのような体を受ける (ヨハネの第一の手紙 3:2; ペリピ人への手紙 3:21)
6. すべての義人は、雲の中に引き上げられる(テサロニケ人への第一の手紙 4:16, 17)
7. 生きている悪人は、主の口の息で滅ぼされる(イザヤ書 11:4)
8. 墓にいる悪人は、千年期の終わりまで死んだまま墓に留まる(ヨハネの黙示録 20:5)
9. イエスは義人を天に連れて行かれる(ヨハネによる福音書 13:33, 36; 14:1-3)
10. サタンは地球につながれる (ヨハネの黙示録 20:1-3)

9. ヨハネの黙示録 20:4 は、千年の期間に天において裁きが行われると記しています。何のためですか？ だれがそれに参加しますか？

「また見ていると、かず多くの座があり、その上に人々がすわっていた。そして、彼らにさばきの権が与えられていた。... 彼らは生きかえって、キリストと共に千年の間、支配した。」ヨハネの黙示録 20:4 「聖徒は世をさばくものであることを、あなたがたは知らないのか...わたしたちは御使をさえさばくものである。」コリント人への第一の手紙 6:2, 3

答え：すべての時代の義人(おそらく墮落しなかった天使たちも)が、千年の間に行われる裁きに参加します。悪魔と、悪天使たちも含めて、失われてしまったすべての人々の理由が見直されます。この裁きは、救われたひとりひとりに、失われた人々の詳細が明らかにされるのです。最終的に、天国から閉め出された人々は、彼らがイエスのように生きること、あるいはイエスと共にいることを望まなかったというだけなのだということを、すべての者が理解するのです。

**千年の間に起こる
できごとの復習：**

1. 地球は、巨大な雷と破壊的な地震で、壊滅状態である (ヨハネの黙示録 16:18-21; 6:14-17)。
2. 地球は完全な暗闇/底知れぬ所となる (エレミヤ書 4:23, 28)。
3. サタンと悪天使たちは、地球に閉じ込められつながられる (ヨハネの黙示録 20:1-3)。
4. 天にいる義人たちは、裁きに参加する (ヨハネの黙示録 20:4)。
5. 悪人はすべて死んでいる (エレミヤ書 4:25; イザヤ書 11:4)。



すべての時代の義人が、千年の期間のさばきに参加する。

この地球で生涯を送ったすべての人は、千年の間、二つの場所のどちらかにいることになります: (1) この地上で、死んで失われている、または、(2) 天国で、裁きに参加している。主は、あなたが天国に行くようにと招いておられます。どうぞこの招待を受け取ってください。

10. 千年の期間の終わりに、聖なる都、新エルサレムが、天からこの地球に下ってきます。誰と一緒に来ますか？ それはどこに降りますか？

「また、(わたし、ヨハネは - 欽定訳聖書) 聖なる都、新しいエルサレムが... 神のもとを出て、天から下って来るのを見た。また、御座から大きな声が叫ぶのを聞いた、『見よ、神の幕屋が人と共にあり...』」ヨハネの黙示録 21:2, 3 「見よ、主の日が来る。」「その日には彼の足が、東の方エルサレムの前にあるオリブ山の上に立つ。そしてオリブ山は、非常に広い一つの谷によって、東から西に二つに裂け、... こうしてあなたがたの神、主は来られる、もろもろの聖者と共にこられる。」「全地はゲバからエルサレムの南リンモンまで、平地のように変わる。」ゼカリヤ書 14:1, 4, 5, 10

答え：新エルサレムは、現在、オリブ山があるところに定着します。大きな平野を作るために山は平らにされ、そしてその上に都が降りてきます。すべての時代のすべての義人(ゼカリヤ書 14:5)、天の天使たち(マタイによる福音書 25:31)、それに加え、父なる神(ヨハネの黙示録 21:2,3)と神のみ子(マタイによる福音書 25:31)は、イエスの特別な三度目の来臨のために、聖なる都とともに、地球に戻ってきます。イエスの二度目の来臨は、聖徒たちのためであり、三度目の来臨は、聖徒たちとともに来られます。



千年期の終わりに、聖なる都が、神の民と共に、この地球に降りてくる。

キリストの三回の来臨:

1. 初臨は、ベツレヘムのかいばおけ。



2. 再臨は、千年の期間のはじめに、神の民を天に連れて行くために雲に乗って来られる。

る。

3. 第三の来臨は、千年期の終わりに、すべての義人、そして聖なる町とともに来られる。



11. このときに (千年の期間ののち)、死んでいた悪人に何が起こりますか？ それによってサタンはどのようなことをするのでしょうか？

「(それ以外の死人は、千年の期間が終るまで生きかえらなかった。) ... 千年の期間が終ると、サタンはその獄から解放される。そして、出て行き、... 諸国民 ... を惑わし、」ヨハネの黙示録 20:5, 7, 8

答え: 千年の終わりに(イエスの三度目の来臨のとき)、悪人は復活させられます。サタンは鎖から開放され、惑わすことのできる溢れるほどの人々(世界のすべての国々の人)を手に入れます。

12. それから、サタンは何をしますか？

「サタンは、... 出て行き、諸国民、... を惑わし、彼らを戦いのために召集する。その数は、海の砂のように多い。彼らは地上の広い所によってきて、聖徒たちの陣営と愛されていた都とを包囲した。」ヨハネの黙示録 20:7-9

答え: サタンは、その本来の性質の通り、ただちに、地上に残った人々- すべての時代の悪人- を欺き始めます。サタンはおそらく、都は彼のものであり、彼は不当に天の王国から退陣させられた、そして神は権力欲が強く、冷酷であり、破壊的で逃れることができない炎で、地上の表面から彼らを一掃しようとしているなどと主張することでしょう。悪魔は、もし彼らが一致団結するならば、神は勝つ見込みがないのだと言って、悪人を確信させることでしょう。全世界が、ひとつの都に対抗するので、勝利は確実のように見えます。そして、全国民は一致し、その軍隊は、新エルサレムを包囲するために用意が整えられます。



聖なる都が降りたのちに、サタンを指導者としたすべての時代の悪人たちは、都を包囲しようと試みる。

13. 都を包囲、または滅ぼそうとするサタンの計画を妨げるものは何ですか？

「天から火が下ってきて、彼らを焼き尽した。そして、彼らを惑わした悪魔は、火と硫黄との池に投げ込まれた。... これが第二の死である。」ヨハネの黙示録 20:9, 10; 21:8 「悪は、... あなたがたの足の裏の下にあって、灰のようになると、万軍の主は言われる。」マラキ書 4:3



各時代の悪人たちが聖なる都を包囲するとき、神は天からの火で、彼らを滅ぼされる。

答え: 火が、突然、天から悪人に下り(多くの人々が信じているように地獄から出てくるのではなく)、悪魔と悪天使たちも含め、すべてが灰になってしまいます(マタイによる福音書 25:41)。この罪と罪人を滅ぼす火は、第二の死と呼ばれています。この死からの復活はありません。これが終局なのです。普通一般に信じられているように、悪魔が火の管理をしているのではないことに注意してください。悪魔は、その火の中にいるのであって、彼の存在は消し去られてしまいます。

14. 悪人が燃え尽き、火が絶えたのちに、どのようなすばらしい胸躍るようなできごとが起こるのですか？

「見よ、わたしは新しい天と、新しい地とを創造する。」イザヤ書 65:17 「しかし、わたしたちは、神の約束に従って、義の住む新しい天と新しい地とを待ち望んでいる。」ペテロ第二の手紙 3:13 「御座にいますかたが言われた、『見よ、わたしはすべてのものを新たにする。』また言われた、『書きしるせ。これらの言葉は、信ずべきであり、まことである。』」ヨハネの黙示録 21:5 「見よ、神の幕屋が人と共にあり、神が人と共に住み、人は神の民となり、神自ら人と共にいまして、」ヨハネの黙示録 21:3

答え:



火が消えると、神は、聖なる都をその首都とする、すばらしい新しい地球を創造し、それを神の民に与えられます。どうぞ、そこにいることを、今、決心してください。

千年の期間の終わりに起こるできごとの復習:

1. 聖徒と ともに イエスの三度目の来臨(ゼカリヤ書 14:5)。
2. 大平原になったオリブ山に聖なる都が降下する(ゼカリヤ書 14:4, 10)。
3. 父なる神、天使たち、そして、すべての義人がイエスとともに来る(ヨハネの黙示録 21:1-3; マタイによる福音書 25:31; ゼカリヤ書 14:5)。

4. 死んだ悪人の復活;サタンの解放 (ヨハネの黙示録 20:5, 7)。
5. サタンは全世界の人々を欺く (ヨハネの黙示録 20:8)。
6. 悪人は聖なる都を包囲する (ヨハネの黙示録 20:9)。
7. 悪人は火によって焼き滅ぼされる (ヨハネの黙示録 20:9)。
8. 新しい天と新しい地球が創造される (イザヤ書 65:17; ペテロへの第二の手紙 3:13; ヨハネの黙示録 21:1)。
9. 神の民は、新しい地で、永遠にキリストとともに喜び楽しむ (ヨハネの黙示録 21:2-4)。

黙示録 20 章の千年の期間

千年の期間中のできごと

1. 地球は壊滅的な状態になり、荒廃し、暗闇状態。
2. すべての悪人は地上で死んでしまう。
3. サタンは地上でつながられる。
4. 義人は天において裁きを行う。

第一の復活

千年の始まり

1. 壊滅的な地震と雹。
2. 聖徒を迎えるためのイエスの二度目の来臨
3. 死んでいた義人は命に復活する。
4. 義人は、不死が与えられる。
5. 義人はキリストのような体を受ける。
6. すべての義人は、雲の中に引き上げられる。
7. 生きている悪人は、主の臨在で滅びる。
8. 死んでいる悪人はそのまま墓に留まる。
9. イエスは義人を天に連れて行かれる。
10. サタンはつながられる。

第二の復活

千年の終わり

1. 聖徒とともに、キリストの三度目の来臨
2. 聖なる都が、大平原になったオリブ山に降下する。
3. 父なる神、天使、そして義人が、イエスとともに来る。
4. 死んでいた悪人は復活し、サタンは解放される。
5. サタンはすべての国民を欺き、聖なる都を包囲する。
6. 悪人は火で滅ぼされる。
7. 新しい天と、新しい地球が創造される。
8. 神の民は、永遠にイエスとともに喜び楽しむ。

15. あとどのくらいしたら、イエスが聖徒たちのためにお戻りになられるのかわかりますか？

「そのように、すべてこれらのことを見たならば、人の子が戸口まで近づいていると知りなさい。」マタイによる福音書 24:33 「これらの事が起りはじめたら、身を起し頭をもたげなさい。あなたがたの救が近づいているのだから」ルカによる福音書 21:28 「彼は働きを終えられ、義によって短くされる。それは、主が地上で、すみやかな働きをなされるからである。」ローマ人への手紙 9:28(欽定訳聖書) 「人々が平和だ無事だと言っているその矢先に、突如として滅びが彼らをおそって来る。」テサロニケへの第一の手紙 5:3

答え: イエスは、彼の来臨のしるしが急速に成就している現在、私たちは喜び、そしてイエスのおいでが戸口にまで近づいていることを知りなさいと言われました。使徒パウロは、世界平和のための大規模な社会運動が起こるとき、世の終わりが近いことを知ることができると言っています。最終的に神はその働きを短くされる (ローマ人への手紙 9:28 欽定訳聖書参照) と聖書は述べています。ですから疑いもなく、私たちはこの世がいつ終わってもおかしくない時に生きています。主は、突然予期しない時においでになりますが、そのときはだれも知らず、ただ神だけが知っておられます (マタイによる福音書 24:36; 使徒行伝 1:7)。私たちの唯一の安全は、その備えをすることです。



16. 私は、イエスが私のために特別に作ってくださっているすばらしい住まいに、確かに住む計画です。

答え:

- はい
- いいえ

質問

1. 聖なる都が天から下って来た日から、悪人が天からの火で焼き滅ぼされるまでにどれくらいの期間がありますか？ヨハネの黙示録 20:3

聖書は、それは「しばらくの間」または、短い期間 (ヨハネの黙示録 20:3) であると述べています。サタンは、人々に、彼の計画に従うように説得し、そして、戦いのために武器を用意するには十分な時間を必要とするでしょう。正確な期間の長さは聖書の中には明らかにされていません。

2. 神の新しい国では、人々は、どのような体になるのですか？ピリピ人への手紙 3:21

贖われた人々は、イエスに似た体を持つようになると聖書は述べています (ピリピ人への手紙 3:21)。イエスは、復活の後、実際の肉と骨が備わっている体

を持っておられました（ルカによる福音書 24:36-43）。救われた人たちは、幽霊になるわけではありません。彼らはアダムとエバのように、本物の人間です。

3. イエスのご再臨のときに、失われた人たちがどのような反応をするのかということが聖書に書かれていますか？

ヨハネの黙示録 6:17

聖書には、彼らは山と岩に向かって「さあ、われわれをおおって、御座にいますかたの御顔と子羊の怒りから、かくまってくれ。御怒りの大いなる日が、すでにきたのだ。だれがその前に立つことができようか」（ヨハネの黙示録 6:16,17 14,15 節もご参照ください）と叫ぶと書かれています。これに反して義人は、次のように言います。「わたしたちは彼を待ち望んだ。彼はわたしたちを救われる。これは主である。わたしたちは彼を待ち望んだ。わたしたちはその救いを喜びましょう。」（イザヤ書 25:9）

4. 聖なる都が下ってくるとき、悪人たちは、都の中にある聖徒を見ることができますか？

ヨハネの黙示録 21:18

彼らは見る事ができるでしょう。聖書は、都の城壁は見通すことができるもの;透明な碧玉(英語欽定訳では水晶)のようであると書かれています（ヨハネの黙示録 2:11,18）。義人は悪しき者を見ることができ（詩篇 37:34）、そして悪人は義人を見ることができます（ルカによる福音書 13:28 英語欽定訳参照）。これは、都の城壁において、救われた家族の一部は都の中にいて、失われた家族の一部は外にいるという非常に悲しいことに遭遇することになるかもしれないということなのです。それによって引き起こされる心痛、深い心の傷は、とても人間の言葉では言い表せるものではありません。

5. 聖書は、神が、彼の民から涙をまったくぬぐいとってくださり、死も、悲しみも、痛みもなくなると述べています。それはいつのことなのでしょう？

ヨハネの黙示録 21:4

ヨハネの黙示録 21:1-4 とイザヤ書 65:17 によると、それは罪と罪人が滅ぼされたのちのことです。最後の裁きと、炎による滅びの間、神の民は、深い悲しみに満たされる多くの理由があります。彼らの親族や友だちが失われ、愛する人々が火で滅ぼされたことを悟るとき、激しい苦悩は、疑いもなく神の民に、涙と心の痛みをもたらすでしょう。けれども炎が消えたあとに、主は彼らの涙を拭い去られます。それから神は、彼の民のために新しい天と、新しい地を創造されます。それは言語に絶する喜びと、満足感をもたらします。そして、悲しみ、嘆き、叫び、痛みは永遠に去るのです。

6. 悪天使と悪人の滅びに、父なる神と、神のみ子は、どのような思いを抱かれるのでしょうか？

イザヤ書 28:21

確かに、父なる神と御子は、醜い罪の癌が永久に去り、宇宙の安全が確保されたことに安堵され、大きな喜びを得ることでしょう。けれども父なる神と御子は、彼らが愛し、イエスが命を捧げることさえいとわなかった多くの人々が、罪にしがみつ়くことを選び、救いを拒んだことに、胸が張り裂けるような深い悲しみを経験されることは疑いもないこととことです。サタンもかつては、神と御子が友情を深めた親友であり、そして 炎の中にいるのも、彼らが心の底から愛した神の子供たちなのです。それはまるで、過ちを犯してしまったあなたの子供の一人が、処刑されるのを見るようなものなのです。罪は、それが始まったときから、父なる神と御子双方に、押しつぶような重荷となってきました。人々の救いのために、神と御子の意図されていたことは、人々を愛し、慈しみとあわれみによって彼らを引き寄せることでした。父なる神と御子の胸の内の表れが、ホセア書 11:8 に記されています。「エフライムよ、どうして、あなたを捨てて（諦める）ことができようか。イスラエルよ、どうしてあなたを渡すことができようか ... 私の心は、わたしのうちに変わり、わたしのあわれみは、ことごとくもえ起こっている。」

7. イエスはどのような体を持っておられますか？

ルカによる福音書 24:39

イエスは、肉と骨を備えた体をお持ちです。復活ののちイエスは、弟子たちに姿をお見せになり（ルカによる福音書 24:36-43）、彼らに体を触れさせ、そして魚と蜂蜜を食べられることで、霊や幽霊ではなく肉と骨のある体であるということを証明されました。

イエスの昇天：

それからイエスは、弟子たちと互いに話し合いながらベタニアまで歩き、そして、天に昇って行かれました（ルカによる福音書 24:49-51）。イエスが昇天されたときに弟子たちに現れた天使が、このように説明しました。「あなたがたを離れて天に上げられたこのイエスは、天に昇って行かれるのをあなたがたが見たのと同じ有様で、またおいでになるであろう。」（使徒行伝 1:11）

この同じイエスが戻って来られます：

天使が強調していたのは、肉と骨を備えた この同じイエスが、再び戻って来られるということです。イエスは幽霊のようではなく、本物の体を持ち、そして復活されました。変えられた聖徒たちも、イエスと同じような体を持つのです（ピリピ人への手紙 3:21; ヨハネの第一の手紙 3:2）。聖徒たちが天において持つ体もまた、朽ちることがなく、不死になります（コリント第一の手紙 15:51-55）。

クイズ

1. ヨハネの黙示録 20 章の、千年の期間の初めに起こる出来事にしるしをつけてください。(10)

- イエスの再臨。
- 地震と雹。
- 死んでいた義人の復活。
- サタンはつながれる。
- 生きていた悪人は再臨の栄光で滅ぼされる。
- 義人は不死を与えられる。
- 聖なる都が下ってくる。
- 義人は天に連れて行かれる。

- 死んで墓にいる悪人はそこに留まる。
- 義人はイエスの様な体が与えられる。
- 義人は雲に包まれて引き上げられる。
- イエスは勝利のうちに新エルサレムに入場される。

2. イエスの再臨のとき、地上で生きているすべての人々は、イエスを見ます。(1)

- はい
- いいえ

3. 義人は天で、霊、あるいは、幽霊のような体を持ちます。(1)

- 正しい
- 間違い

4. 千年期に関して正しいのは次のどれですか?(2)

- 多くの罪人が回心する。
- サタンと、悪天使たちは、地上に留まることを強いられる。
- サタンはテレビを見ることができないという事で、つながれていることになる。
- 千年の間、地上は明るく太陽が照っている。
- サタンは、彼に付き合わせるために、死んだ悪人を復活させる。
- 義人は天にいて、裁きに参加する。

5. 千年期の終わりに起こる出来事に関して正しいものは次のどれですか?(4)

- キリストは、五回目の来臨をされる。
- 聖なる都は、ワシントンD.C.の地域に降下する。
- 父なる神と天使たちが、イエスとともに来臨される。
- 悪人が復活させられる。
- イエスは、聖徒とともに来られる。
- 神は、最終的に、悪人を復活させない事を決意される。
- 悪人は、怒り狂った邪悪な悪天使たちに滅ぼされる。
- 神は、新しい天と地を造られる。
- 神は、サタンを宇宙の果てに追放される。
- 悪魔は、強力な新しいミサイルで、聖なる都を一掃する。

6. サタンをつないでいる鎖は(3)

- それは象徴であって、環境という鎖である。
- サタンを、強いて地上に留まらせるものである。
- 新しく、非常に強い金属で作られている。
- それは悪魔によって24時間内に破られる。
- 天の安全な場所にいる神の民を、サタンが誘惑できないように留めておくものである。

7. 底知れぬ穴に関して、正しい説明をしているものはどれですか?(2)

- それは、地球の奥深くにある巨大な穴である。
- それは、深い淵という意味である。
- それは、暗く、形がなく、空虚な状態の地球に関して言っている。
- それは、地獄のほかの呼びかたである。

8. どれが、キリストの初臨、再臨、三度目の来臨に関しての真理ですか?(3)

- 初臨は、赤子としてベツレヘムに来られた。
- 初臨は、ノアの時代であった。
- 再臨は、マルチン・ルターの時であった。

- 再臨は、千年の期間の初めに起こる。
- 第三の来臨は、千年間の終わりに起こる。
- 第三の来臨は、新しい地球が創造されたのちに起こる。

9. 悪人が火の池で滅ぼされるのが、第二の死です。 (1)

- はい
- いいえ

著作権 ; 2006 年 Amazing Facts Inc. 無断での複製、転載を禁じます。
個人使用に限ってのみ複写可。 by www.bibleuniversity.com Bible School website.